

韓国リベラル勢力の本質

ソウル支局
豊浦 潤一

4月の総選挙では選挙区

住み分け協力で手を結び、
統合進歩党など親北勢力の
伸長を助けた。韓国を保守
とともに二分するリベラル
勢力の中で「根っこ」にあ
る親北勢力と緩くつながっ
ている。

リベラル勢力は、日米と
の三角同盟強化に距離を置
き、北朝鮮や中国への接近
を重視しているとされる。
こうした勢力が分断国家・
韓国で選挙を通じて勢力を
拡大することは、日本にも
影響をおよぼす。

韓国大統領選の結果が日
本にとって重要な意味を持
つ理由も、そこにある。

300議席の国会に6議
席を持つ統合進歩党の李
正姫氏(42)。ソウル大法
学部女子最高点で合格
し、反米闘争に身を投じた
弁護士だ。

そんな李氏が、「5議席
以上の政党候補」という公
選法の参加資格を満たし、
全国に生放送される番組で
有力2候補と均等の発言機
会を得た。

李氏は、支持率トップの

たんかを切った。
朴氏の父、朴正熙元大
統領を「忠誠血書を書いて
日本軍将校になった(日本
名)高木正雄。(日韓外交
正常化で)国の主権を売り
渡した」と非難。対北政策
をめぐるのは、「あなたは

用衛星なので問題はない」
との立場。李氏は、こうし
た北朝鮮一辺倒の姿勢を民
主統合党の文氏から追及さ
れると、反論する過程で韓
国政府を、北朝鮮側の常と
う句である「南側の政府」
と口走った。

統合進歩党には、北朝鮮
の指令を受ける地下組織に

属した幹部もあり、保守派
からは「従北勢力」と呼ば

れる。北朝鮮工作員と接触
した経験を持つ地下組織の

元リーダーは、「我々は、
歩党に近い。

既得権層、保守勢力に向
ける激しい敵意。それとは
対照的な北朝鮮への寛容な
態度。韓国大統領選候補に
よるTV討論で「主役」の
ように振舞ったのは、保
守系与党・セヌリ党の朴槿
恵候補(60)でも、最大野党
・民主統合党の文在寅候補
(59)でもなく、急進的な労
組の支援を受ける野党の泡
沫候補だった。

朴氏に向かって「私は朴候
補を落とすために来た」と
弾道ミサイルについて「美

元リーダーは、